

地域と共存する 「社会福祉法人」とは？

少子高齢化、孤立、貧困など、さまざまな社会的課題があるなか、それらに幅広く対応する組織が社会福祉法人です。福祉の課題は地域社会に存在しても、自分が直面したり困らなければ目に映りづらいものです。私たちがどのように地域社会の課題に向き合っていくことができるか、一緒に考えましょう。

鈴木 淳一 准教授

- 出張講義分野
社会福祉学、福祉経営、相談援助
- 研究分野のキーワード
社会福祉法人、経営戦略、公益性と事業性
- 専門分野
社会福祉学、福祉経営



大学ではこんなことを研究しています

社会福祉事業を運営する組織、なかでも社会福祉法人の経営について研究しています。地域社会に暮らす人々がその人らしく暮らすことを、長きに亘ってサポートできる組織経営のあり方や、そのための方策を研究しています。

先生からメッセージ

私たちの暮らす社会は、不確実さ、曖昧さ、複雑さ、変動しやすさを増し、問題への正解が見出し難いと言われます。そうした社会では、大多数の人たちが当たり前だと思う生活から、望まずにこぼれてしまう人が生じやすくなってしまいます。社会福祉や公益とは、そうした人たちに、そしてそうした困りごとを生じさせる側面を持つ社会に向ける、「自分事」の実践を学ぶキーワードです。自ら問い、考え、発信する公益大は唯一の正解ではない多様な方策を創出できる場です。皆さんと一緒に学び、語り合えることを楽しみにお待ちしております。

略歴 岩手県立大学大学院社会福祉学研究科博士前期課程修了。修士（社会福祉学）。社会福祉法人、株式会社勤務を経て、2024年4月より現職。
社会福祉士、介護福祉士の国家資格、介護支援専門員の資格を有する。